

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【公表番号】特表2017-536067(P2017-536067A)

【公表日】平成29年11月30日(2017.11.30)

【年通号数】公開・登録公報2017-046

【出願番号】特願2017-512821(P2017-512821)

【国際特許分類】

H 02 J	50/40	(2016.01)
H 02 J	50/12	(2016.01)
H 02 J	50/80	(2016.01)
H 02 J	7/00	(2006.01)
B 60 M	7/00	(2006.01)
B 60 L	11/18	(2006.01)
B 60 L	5/00	(2006.01)

【F I】

H 02 J	50/40	
H 02 J	50/12	
H 02 J	50/80	
H 02 J	7/00	P
H 02 J	7/00	3 0 1 D
B 60 M	7/00	X
B 60 L	11/18	C
B 60 L	5/00	B

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月7日(2018.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の複数のコイルであって、各コイルが、それぞれの強磁性材料に動作可能に結合され、電源に結合されたバックボーン導体から前記強磁性材料を介してワイヤレス電力を受電するように構成された、第1の複数のコイルと、

前記第1の複数のコイルの各々に関連付けられた複数のスイッチであって、前記スイッチが、前記第1の複数のコイルのうちのあるものによって受電される電力を選択的に制御するように構成された、複数のスイッチと、

前記第1の複数のコイルのそれぞれから電流を受電するように構成された第2の複数のコイルであって、前記第2の複数のコイルが、ワイヤレス電力受電器にワイヤレス電力を送達するようにさらに構成された、第2の複数のコイルと、

前記スイッチを選択的にアクティブ化するように構成された少なくとも1つの制御ユニットと

を備え、前記スイッチが、

前記第1の複数のコイルのうちの1つまたは複数を開放または短絡するように前記スイッチを設定することによって、前記電源の無効電力負荷を選択的に増加もしくは減少させること

を行うように構成可能に設定される、誘導電力伝達システムにおいて無効電力を動的に調整するためのデバイス。

【請求項 2】

前記制御ユニットがさらに、分配コントローラからメッセージを含む入力を受信し、前記メッセージが、前記電源の無効電力負荷を示す、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 3】

前記制御ユニットがさらに、分配コントローラからメッセージを含む入力を受信し、前記メッセージが、指定された無効電力負荷を達成するために前記スイッチをアクティブ化するための命令を含むように構成された、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 4】

前記制御ユニットがさらに、ローカルコントローラからメッセージを含む入力を受信し、前記メッセージが、隣接する複数のスイッチのスイッチ状態を示す、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 5】

前記制御ユニットが、メッセージを送信するようにさらに構成され、前記メッセージが、前記複数のスイッチの状態を示す、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 6】

前記制御ユニットが、前記電源の無効電力負荷を決定し、スイッチアクティブ化を命令するか、またはより上位のコントローラからのスイッチアクティブ化命令を受信するようにさらに構成された、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 7】

第1の複数のコイルにおいて、電源に結合されたバックボーン導体から強磁性材料を介してワイヤレス電力を受電するステップであって、前記第1の複数のコイルの各コイルが、それぞれの強磁性材料に動作可能に結合されている、ステップと、

複数のスイッチにおいて、前記第1の複数のコイルのうちのあるものによって受電される電力を選択的に制御するステップであって、前記複数のスイッチの各スイッチが、前記第1の複数のコイルの各コイルに関連付けられている、ステップと、

第2の複数のコイルにおいて、前記第1の複数のコイルのそれから電流を受電するステップと、

前記第2の複数のコイルによって、ワイヤレス電力受電器にワイヤレス電力を送達するステップと、

少なくとも1つの制御ユニットによって前記スイッチを選択的にアクティブ化するステップと

を備え、前記スイッチが、

前記第1の複数のコイルのうちの1つまたは複数を開放または短絡するように前記スイッチを設定することによって、前記電源の無効電力負荷を選択的に増加もしくは減少させること

を行うように構成可能に設定される、誘導電力伝達システムにおいて無効電力を動的に調整するための方法。

【請求項 8】

前記制御ユニットがさらに、分配コントローラからメッセージを含む入力を受信し、前記メッセージが、前記電源の無効電力負荷を示す、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

前記制御ユニットがさらに、分配コントローラからメッセージを含む入力を受信し、前記メッセージが、指定された無効電力負荷を達成するために前記スイッチをアクティブ化するための命令を含む、請求項7に記載の方法。

【請求項 10】

前記制御ユニットがさらに、ローカルコントローラからメッセージを含む入力を受信し、前記メッセージが、隣接する複数のスイッチのスイッチ状態を示す、請求項7に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記制御ユニットが、メッセージを送信するようにさらに構成され、前記メッセージが、前記複数のスイッチの状態を示す、請求項7に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記制御ユニットが、前記電源の無効電力負荷を決定し、スイッチアクティブ化を命令するか、またはより上位のコントローラからのスイッチアクティブ化命令を受信するようさらに構成された、請求項7に記載の方法。

【請求項 1 3】

実行されると、誘導電力伝達システムに、請求項7から12のいずれか一項に記載の方法を実施させる命令を備える、コンピュータ可読記憶媒体。